



OIST

男女共同参画とダイバーシティ 沖縄科学技術大学院大学



OISTでは、ジェンダーの壁を最小限にするとともに、家族にも優しい職場を実現することを目指し、男女共同参画を推進する様々な取り組みを行っています。

チャイルド・ディベロップメント・センター

質の高い託児サービスや、日英バイリンガルでの幼児教育、アフタースクール(学童保育)、ホリデープログラムを提供しています。

オムツ交換台とペアレンツ・ルーム(育児支援室・休憩室)

小さな子供のいる家族のために学内に配置されています。

出張に係るサポート

特別な事情がある場合、育児中の教職員が職務上、会議や講演のため出張しなければならない際に子供の交通費もしくはベビーシッター経費を一部助成しています。

「Stop-the-Clock」に関する方針

テニュアトラック教員は、出産、養子縁組、育児に関する保護者としての責任を果たすため、雇用契約の延長及びテニュア審査の延期を求めることができます。

デュアルキャリア支援

デュアルキャリアのニーズに応えるべく最大限の配慮を行っています。

募集・採用活動、選抜、及び昇進に関する方針

あらゆる側面において男女共同参画を積極的に推進する手続きが組み込まれています。





世界レベルの大学において、広い意味での多様性は欠かせない要素です。多様性と活気に満ちたコミュニティを創り出すために、OISTは男女共同参画を重要課題として位置付けています。本学は、メンバー全員が適切なワーク・ライフ・バランスを保ちながら、それぞれの能力を最大限発揮できる学内環境の確立を目指し積極的に取り組んでいます。

キャンパス

周りの自然環境と調和するよう建設され、憩いの場となるオープンスペースや静かに考え事のできる空間が充実しています。

施設

最先端の設備を揃えた研究室や、近代的な図書館サービス、500名収容の講堂、また教員、幹部職員、研究員、学生向けの宿舎などがあります。

知的刺激に満ちた環境

大小様々な規模の国際科学会議やワークショップ、外部の講演者による数多くの講演、客員研究員プログラム、テニユア付教員に付与される3年毎のサバティカル休暇などにより促進されています。

言語サポート

英語コース、日本語コース、英語でのプレゼンテーション研修、論文などの校正サービスが提供されています。

教職員、学生、及びその家族の健康と快適な生活を促進

臨床心理士が在籍するがんじゅうサービス、医師が常駐するメディカルセンター、キャンパス内や沖縄での生活に関する情報を提供するリソースセンター等があります。

学内の文化的活動

コンサート、各種文化イベント、美術展示会、講演会、及びクラブ活動などを行っています。



お問い合わせ：人材多様化セクション
diversity@oist.jp

